

共同主義の金融機關僅かな掛金で纏まる資金湯本無盡をとお進め致します

湯本中央新聞

發行日(不定) 毎月三回
編輯印刷 小松彌八
兼發行人 小松彌八
福島縣石城郡湯本町字湯本
字三箇四十六番地
發行所 湯本中央新聞社
紙代一部五錢(郵費共)
廣告料五錢(十二字詰)
一行三十錢

發刊之辭

拙辭乍ら御挨拶申上ます、以先皆様の御健勝を祝福します。

借而今般地方有志の御勸めと御援助に預り茲に本紙を創刊するに至りました。不肖元より斯業に經驗無く、其器でありませぬが四方諸彦の御熱誠なる御指導と御懇篤なる御援助を頂き微弱乍ら小規模より除々に邁進の確信を抱き着々勤勉致しますれば何卒、陸續御愛顧御引立の程伏而懇願致します。

仰も本紙を發刊するに致りました動機は或る意味に於て聊か趣きを異にした眞に新しい味のある新聞を成したいと思ひ一般階級の方々に尤も判り良く且讀克く可成通俗的簡易に面白い記事を編輯し、誠心誠意堅實を旨とし絶体的公平にそして皆様の御嬉嫌に添ふ様勉めたいと思ふ所以であります、尙本紙は湯本を中心とし、近村一体の時事を御報導するを第一の目的としてあります、要するに此新聞は私の出版する新聞と思召さず、皆様の新聞と思召されたく若し不完全不行届の點が御氣付の節はドシ、御注意御教授の程幾重にも御願ひ致します、時節柄秋季不順之折各位の御盛祥を祈ります 謹白

湯本中央新聞社

主幹 (磐山事) 小松彌八

祝發刊之辭

右 川 醉 月

湯本中央新聞ノ創刊ヲ衷心ヨリ祝福致シマス。
主幹小松彌八氏ハ不肖ト年来ノ知己ナリ
氏ハ常ニ發明心ニ富ミ爾來レ敢テ斯道ヲ達人ニハ非ラ數種ノ特許出願ニ及ビ内一ニノ登録ヲ受ケ其他ハ委クシ、稍々モスバ昭和青年ノ公益ノ爲メ、又ハ社會道德ニ成リ易キ時世ニ於テノ爲メニ其權利ヲ提供スル武道ノ範ヲ示スコク寸暇ノ等隱レタル徳望家トシテ既ル時ハ眞劍ヲ以テ其鍛錬ニニ識者ノ知ル所ナリ。
中就交通機關用自動揭示器氏ハ平素町村自治体ニ直間ノ如キ益シ發案中ノ傑作ト接ニ參與造詣深ク有シト謂シテ誇ルニ足ル重ナルモノナリ
氏ハ新聞事業ニ經驗淺シト雖モ氏性格ト、氏氣慨トヲ以テ獻身的ニ努力セバ他日必ヤ成功疑ヒナシト推察ス大部分ヲ其方面ニ費消スルヲ以テ自然日常ニ欠ク所ナラカラスト雖モ、終始一貫國以上氏ヲ事實ニ仍テ斯ク評益ノ爲メ愈々盡粹既ニ其實シ以テ祝詞ノ意ヲ表スル次第ヲ擧ゲタルモノニシテアリマス。 敬白

經濟生活の改善と

國力の培養

比 佐 昌 平 述

吾が、日本は、歐洲戰爭の過の國となり、殊に震災に五ヶ年間約四十億の富を得る打撃の結果と共に年々考へれば、茲に初めてわがは戰爭中に利得せし四十億國が、眞に列強に伍するを盡く吐き出したのみならず、更なる外債さへ増加したつた、ところがこの好景氣となつて居る。而も一事變で我が國は再び輸入超の生活は、再び舊態に引き

戻す能はず、依然として奢の能率増進による生産の増修をつゞけ、消費は増加し大、研究工夫による生産の益々輸入超過の原因を作改善、或は勤勉力行によるり、多數國民の知らない間収入増加の如きは都鄙何れに國家の富は刻々に減少し、の處にも痛切に其の必要が居るのである、かくして感せられる。要するに消極不景氣と生活難の聲は都鄙的には冗費の節約、積極的に充滿するに至つたのである。かくの如き行き詰れる方面に於て我々一人々々の財界の立直しを行はんとす經濟生活を合理化することの外ないであらう。我々は且つ、やがては不景氣を一不景氣と生活難の泣き言を歸する根本原因でなければ云ふ前に、その準備として先づ消費節約と能率増進に外國のそれと異つて、殆ん生活を一變することが出來よつて我々の經濟生活を合理化しなければならぬ。茲に消費節約と云ふが云ふまでもなく一切の消費を節約せよと云ふのではない冗費の節約であり、不當なる消費の節約である健康の保持と智徳の修養と生産の増加の爲にする消費の如きは少しも之を節約すべきでない例へば農村に就て之を考ふるも農村生活の衣食住の如きは決して冗費でもなく不當の消費でもないであらう併し今日の農村生活に節約すべき冗費が絶対にないかと云ふとさうではない。例へば酒の問題の如き、或は結婚、葬式等の如き場合の不必要の経費の如き、或は都會模倣の服装の問題の如き、眞面目に考へねばならぬものが、決して少なくない都會に於ては言ふ迄もなく到る處に体裁と享樂の爲にる、濱三郡の漁船四十一隻の發動機魚船がサンマ魚に在してゐる。而して積極的

ラジオの開業

賣れる

湯本町上町に此間より内山電氣商會が、開業された。聞くところによればラジオ宣傳の爲め機械取付、部分品販賣、修繕總てが勉強すると云ふので日増に店が繁昌してゐる

今年キノコ種大豊作

ココニ三日は出盛り

各町村大賑ひ

石城郡地方は近年稀れに茸里以上もある北海道方面まの大豊作で、連日茸狩に山で直行する最近豊間村大漁は賑ひてゐる、素人でも丸は同方面で十萬尾のサンマを持つて歸つたと云ふ快報があつた、豊間四ツ倉濱では、一尾大四錢、中三錢小二錢位である。

今年

サンマが豊

相場がだん／＼下る相場のサンマ魚は、下る海物の大柄なものはとれないが遠海物かかなり豊漁である、濱三郡の漁船四十一隻は町會議員在職中鬼角の噂もあつたが、町治の爲めに盡したる事も亦た多とす。氏の爲に全快を祈る。

宮本政造氏の重患

石城郡湯本町字上町前町會議員宮本政造氏(五十五才)は本年の町會議員改選前より病氣にかかり、目下自宅に於て各方面の名醫の治療を受けつゝあるが餘程の重患らしく、病名は癌腫病氏は町會議員在職中鬼角の噂もあつたが、町治の爲めに盡したる事も亦た多とす。氏の爲に全快を祈る。

電話湯本四一七番

祝 創 刊

衆議院議員

比 佐 昌 平

衆議院議員

木 村 清 治

湯本町長

小 泉 三 代 喜

湯本消防組頭

井 坂 千 代 松

湯本郵便局長

鯨 岡 潔

湯本町會議員

鯨 岡 愿 道

比 佐 源 造

松 繁 庄 一 造

鬼 澤 八 百 松

宮 本 利 一 郎

大 和 田 主 馬 造

比 佐 賢 司

石 川 德 壽 司

小 井 戶 大 次 郎

木 村 德 三 郎

鯨 岡 賢 司

若 松 孝 平

渡 渡 長 作

矢 吹 佐 市

小 野 福 二 郎

上 川 才 松

村 上 六 平

矢 吹 莊 司

推 薦 廣 告

湯本町區會議員

候 補 者 若 松 幸 平

右最適任者卜認ノ推薦仕候也

推 薦 者 湯本町裏町

菅 波 駒 之 助

湯本町區會議員

候 補 者 大 友 富 次

右最適任者卜認ノ推薦仕候也

推 薦 者 湯本町字傾城三十三

大 和 田 主 馬 造

湯本町區會議員

候 補 者 金 成 嘉 吉

右最適任者卜認ノ推薦仕候也

推 薦 者 湯本町三函二八二

大 平 要 三

湯本町横町 小 井 戶 大 次

湯本町區會議員

候 補 者 若 松 修 一

高 橋 勇 五 郎

生 田 日 嘉 清

西 原 末 吉

須 藤 熊 吉

右最適任者卜認ノ推薦仕候也

推 薦 者 湯本町入山第四坑

大 塚 讓

坂 内 常 太 郎

鬼 澤 八 百 松

河 越 七 郎

植 松 門

湯本町區會議員

候 補 者 後 藤 利 吉 郎

右最適任者卜認ノ推薦仕候也

推 薦 者 湯本町三函二五五

柏 木 清 七

井 坂 千 代 松

若 松 忠 兵 衛

湯本町區會議員

候 補 者 熊 田 文 治

右最適任者卜認ノ推薦仕候也

推 薦 者 湯本町八仙道通り

齊 藤 德 重

湯本町區會議員

候 補 者 佐 藤 德 兵 衛

右最適任者卜認ノ推薦仕候也

推 薦 者

川 上 才 松

白 石 義 雄

九 頭 見 清 市

中 島 導 雄

湯本町區會議員

候 補 者 渡 邊 渡

右最適任者卜認ノ推薦仕候也

事 務 長 天 王 崎 四 十 二

鈴 木 道 太 郎

湯本町區會議員

候 補 者 御 代 富 彌

右最適任者卜認ノ推薦仕候也

選 舉 事 務 長

飯 島 有 吉

入 山 採 炭 株 式 會 社

湯 本 礦 業 所

電 話 三 番

磐 城 炭 礦 株 式 會 社

共同主義

の金融機關僅かな掛金で纏まる資金

大藏省免許

湯本無盡を

お進め致します

宮内省御發表

皇后陛下には九月三十日午前六時十五分

内親王殿下

御安産遊ばさる

彌榮えゆく皇國の瑞祥國民の歡喜措く能はざる處なり

新内親王殿下

御健やかに渡らせられ

御身長 五拾センチ米 (一尺六寸五分)

御體重 三千六百五拾瓦 (九百六十克)

と發表せらる、來る六日御命名式を宮中に於て執行はせらる由に拜聞す

鯨岡誠祐氏

今朝突然の立候補

泣いても笑つても今日一日大活動に着手恰も日露實戰で明日は快未が付くと言ふを見るべき觀を呈せり

湯本消防組

小頭の辭任

氏は最初より立候補の野心濃厚なりしも種々故障あり石城郡湯本町字關船北郷一丁目つゝ更に不滿を抱き居た井坂千代松氏まで辭表を出る折柄表町不組を常に通された。

記者より御記

俄然運戰は大混亂を演出殊に臺雨中にも不拘各應援團實は記者の妹夫婦事死のいは猛然防戦に務むる處ある爲創刊に先き立つて準備にも中々悔りがたく雨更に鯨支障を來し原稿の編輯に印岡氏には表町某方面より〇刷に種々の不都合を及ぼし〇の軍用金の提供ありたるをの爲め聖が不完全の点有由殊に石畑方面に於ては青之がも斗りがたく何卒御諒年團員の疾風迅雷的雨中察めらんをを

開業御披露
不景氣ですから特に大勉強いたします

飯食店

永井ヨシ

湯本町笠井通り

湯本養兎組合會長

會長

副會長

會計

幹事

全

全

全

小松 彌熊 八吉
吉田 輝 吉郎
鈴木 留 輝
永井 綱 留
吉田 直 綱
坂本 直 綱
遠藤 建 直
藏 江次 吉郎

品川白練瓦株式会社

所長 洲川愛造

牛乳の御用は

衛生的に注意をし

配達も迅速に致します

牛乳商

大平菊次郎

湯本町石畑

自動車 部分品 其他附屬の御用は

平サービステーション

電話六〇一番

仲町自動車修繕工場

◆キ、メ如神◆

奉大 仕勉 的強
● 神經痛
● リウマチ
● 婦人病
● 其他諸病

白鳥鑛泉 喜樂屋
吉田屋 春木屋

自動車 人方車の便あり
福島縣常盤線湯本驛下車

◆確實取引◆

信用第一主義

毛皮 木問屋
蒔玉 蒔玉

水野本店

水野

水野支店

水野忠之助

石城郡植田町

良い品安く賣る

万貨物づくたに 味贈醬油
雜貨 其他 各種

片寄金

湯本町裏町 電話三七番

特に大勉勉

損して徳見主義

飯食店

岡田支店

志賀ミツ

湯本町笠井

懸賞滑稽答案

天眼通生

赤井岳

松タケあつて杉タケなき

水野谷

湯本があつて水本なき

入山

出臍があつて入臍なき

浅貝

生甲斐あつて死甲斐なき

湯の岳

臍タケあつて身のタケなき

きがごし

特別勉強

日本型セメント製

東洋瓦工業販賣

渡邊熊藏

四ツ倉町

信用第一主義

建築請負業

長谷川徳松

四ツ倉本町

湯本運送會社

色川光以

産婆 荒

親切第一主義

湯本町武藤屋隣

確實取引主義

生繭糸 荒

古物商

三瓶商店

古物商組合長

湯本町櫻木町

確實取引

牛馬 豚 販賣

武田唐之助

湯本横町

兎肉 鳥肉 種物

鈴木 晃晃 郎

湯本町石畑

勉勉の親玉

櫻肉 兎肉

良い肉やす

酒味噌 醬油 其他各種

吉田養兎場

養兎組合副會長

吉田熊次郎

湯本町寶海

良い品安く賣る主義

兎肉 馬肉 くだもの 青物

雜貨酒類 味噌醬油各種

吉田屋

佐藤 亮

湯本八仙道通り

確實取引

確實取引